

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

大分市

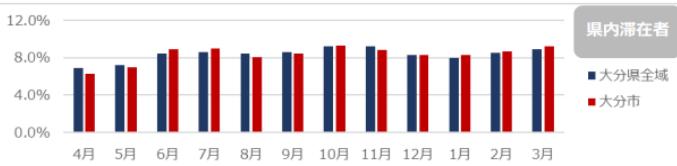
調査期間：2020年4月～2021年3月

大分市では、県外滞在者数月別割合が4月、12月、1月、3月は大分県全域を上回っているほか、男性の来訪が県全域と比較して割合が大きくなっている。発地別滞在者数割合ランキングが大分県全域と比較して宮崎県の割合が15%以上大きくなっている。

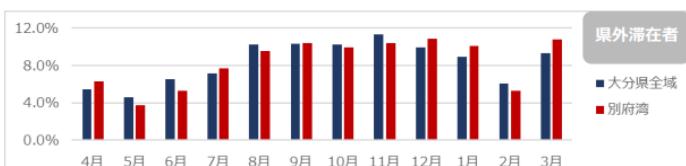
県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域よりも4月、12月、1月、3月で割合が大きい

県内外滞在者数	841,483
県内滞在者数	639,520
県外滞在者数	201,963



区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	6.8%	7.2%	8.4%	8.5%	8.5%	8.6%	9.2%	9.2%	8.3%	7.9%	8.5%	8.9%
大分市	6.2%	6.9%	8.9%	8.9%	8.1%	8.4%	9.3%	8.8%	8.3%	8.2%	8.7%	9.2%



区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	5.4%	4.6%	6.5%	7.2%	10.2%	10.3%	10.2%	11.3%	9.9%	8.9%	6.0%	9.3%
別府湾	6.3%	3.8%	5.3%	7.7%	9.5%	10.3%	9.9%	10.3%	10.8%	10.1%	5.3%	10.8%

県外滞在者の性年代別構成

- 県外滞在者の性年代構成は、全体で見ると男性の割合が大きくなっている。

区分	男性		女性	
	大分市	県全域	大分市	県全域
全体	64.0%	61.0%	36.0%	39.0%
15歳以上	3.9%	2.9%	2.6%	2.1%
20歳以上	12.0%	10.9%	8.3%	7.1%
30歳以上	10.2%	10.5%	6.1%	6.5%
40歳以上	16.2%	14.2%	7.9%	8.7%
50歳以上	13.2%	11.0%	6.6%	6.9%
60歳以上	6.6%	7.5%	3.2%	4.8%
70歳以上	1.8%	3.4%	1.2%	2.5%
80歳以上	0.1%	0.6%	0.1%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

- 発地別滞在者割合の構成は、県全域と比較して、2位の宮崎県の割合が大きく伸びている。

大分市		県全域	
順位	都道府県	人數	都道府県
第1位	福岡県	60.1%	福岡県
第2位	宮崎県	25.9%	宮崎県
第3位	長崎県	4.0%	熊本県
第4位	熊本県	3.6%	長崎県
第5位	鹿児島県	1.6%	鹿児島県
第6位	山口県	1.5%	山口県
第7位	東京都	0.5%	沖縄県
第8位	佐賀県	0.5%	佐賀県
第9位	兵庫県	0.4%	兵庫県
第10位	神奈川県	0.4%	広島県
11位以下計	-	1.5%	-
			2.2%

大分市では、エリア間の結び付きを見ると、県内全域への移動が見られ、来訪者にとって、移動の起点となっていることがうかがえる。

来訪者の宿泊率

- 来往者の宿泊率は、大分県全域と比較して、大きく傾向は変わらない。

ユーザー全体 移動量	大分市		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	32%	68%	32%	68%
大分県内	26%	74%	25%	75%
大分県外	34%	66%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数は、大分県内、大分県外ともに大分県全域よりも長くなっている。

区分	大分市		大分県全域	
	全体	1.82泊	大分県内	1.68泊
大分県内			1.56泊	
大分県外			1.66泊	

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

- 大分駅
随分遠くまで来たものだ (@ 大分駅 in 大分市, 大分県)



第2位

- 昭和電工
今年最初のホームゲーム！ (@ 昭和電工ドーム大分 in 大分市, 大分県)



第3位

- フリッパーズクラブ
結局来た (@ フリッパーズクラブ 大分県, 大分市)



エリア間の結び付け

- 大分市を出発地とする来訪者は、どのエリアにも到着しているが、特に別府市、由布市への移動が多くみられる。

(単位：%)

ユーザー全体 移動量	到着地																	
	大分市	別府市	日出町	由布市	九重町	竹田市	豊後大野市	中津市	日田市	玖珠町	豊前高田市	杵築市	宇佐市	国東市	姫島村	佐伯市	臼杵市	津久見市
ユーザー全体	-	30.8	3.1	26.4	0.4	2.8	7.4	2.2	1.7	0.9	0.6	1.9	1.8	1.4	0.0	5.8	10.1	2.7
大分県内居住者	-	30.3	3.1	26.5	0.4	2.9	7.5	2.2	1.8	0.9	0.6	1.9	1.9	1.4	0.0	5.9	10.1	2.7
大分県外居住者	-	34.3	2.5	26.3	0.4	2.3	6.5	2.1	1.5	0.5	0.5	2.2	1.5	2.1	0.1	4.9	9.8	2.6

考察

- 県庁所在地である大分市は、20代～50代の男性の来訪が比較的多いことなどからビジネス客が多く、エリア間の結びつきを見ても、県内全域への移動が見られ、宿泊日数も比較的長いことなどから各市町村への移動の拠点となっていることがうかがえる。
- 一方、SNSの投稿では観光に関する投稿は少なく、SNS上では市内観光に関する新たな情報発信があまりされていないなどの課題も見える。
- ビジネス客や旅の拠点として利用している滞在者に向けて、市内での更なる観光体験や魅力を積極的に発信することも効果的だと考えられる。
- また、県外客の66%が日帰りという点においては、旅の目的となっているスポットや体験と宿泊施設との連携したプランの造成などにより、更なる宿泊率の向上や消費拡大に繋げられる可能性が考えられる。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

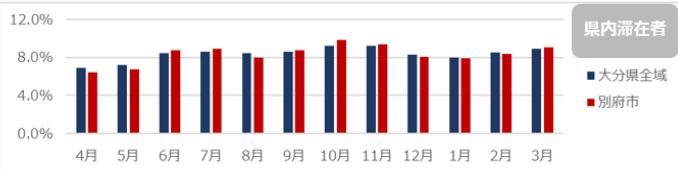
別府市

調査期間：2020年4月～2021年3月

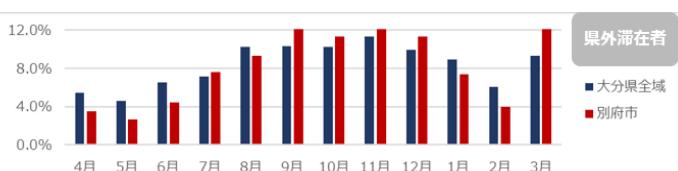
別府市では、県外滞在者数月別割合が、9月から12月、3月は大分県全域を上回っているほか、県全域と比較して女性の来訪割合が大きくなっている。発地別滞在者数割合ランキングは、大分県全域と比較して、長崎県と山口県が順位をあげている。

県内外滞在者数

▶ 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。	県内外滞在者数	431,267
▶ 県外滞在者数月別割合の推移をみると、9月から12月、3月で大分県全域よりも割合が大きくなっている。	県内滞在者数	317,903
	県外滞在者数	113,364



大分県全域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
別府市	6.8%	7.2%	8.4%	8.5%	8.5%	8.6%	9.2%	9.2%	8.3%	7.9%	8.5%	8.9%



大分県全域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
別府市	3.5%	2.6%	4.4%	7.6%	9.3%	12.6%	11.3%	13.7%	11.3%	7.4%	4.0%	12.4%

県外滞在者の性年代別構成

▶ 県外滞在者の性年代構成は、大分県全域よりも女性の割合が大きくなっている。

区分	男性		女性	
	別府市	県全域	別府市	県全域
全体会	55.9%	61.0%	44.1%	39.0%
15歳以上	3.0%	2.9%	2.5%	2.1%
20歳以上	10.9%	10.9%	8.7%	7.1%
30歳以上	9.7%	10.5%	8.1%	6.5%
40歳以上	13.7%	14.2%	10.4%	8.7%
50歳以上	10.2%	11.0%	7.5%	6.9%
60歳以上	5.8%	7.5%	4.4%	4.8%
70歳以上	2.3%	3.4%	2.2%	2.5%
80歳以上	0.2%	0.6%	0.3%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

▶ 発地別滞在者割合の構成は、1位と2位は県全域と変わらないが、第3位に長崎県、第4位に山口県が入っている。

順位	別府市	県全域	
		都道府県	人数
第1位	福岡県	74.0%	福岡県
第2位	宮崎県	9.9%	宮崎県
第3位	長崎県	3.2%	熊本県
第4位	山口県	2.5%	長崎県
第5位	熊本県	2.2%	鹿児島県
第6位	兵庫県	1.8%	山口県
第7位	大阪府	1.6%	沖縄県
第8位	佐賀県	1.0%	佐賀県
第9位	鹿児島県	1.0%	兵庫県
第10位	広島県	0.5%	広島県
11位以下計	-	2.4%	-

別府市では、エリア間の結び付きを見ると、大分市への移動が多いが、日出町、由布市、杵築市、国東市にも一定程度の移動が見られる。

来訪者の宿泊率

▶ 来往者の宿泊率は、大分県外の宿泊率が、大分県全域と比較して大きくなっている。

	別府市		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	33%	67%	32%	68%
大分県内	23%	77%	25%	75%
大分県外	37%	63%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

▶ 来訪者の宿泊日数では、どの項目も大分県全域と比較して、短くなっている。

	別府市		大分県全域	
	全体	別府市	大分県全域	別府市
全体	1.42泊	1.63泊	1.50泊	1.56泊
大分県内	1.39泊	1.66泊	-	-

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

別府駅
ちゃんと観光にきたい (@ 別府駅 in 別府市, 大分県)



第2位

海地獄
海地獄から地獄めぐりスタート♪♪♪ (@ 海地獄 in 別府市, 大分県)



第3位

Yume Wo Katare Beppu
アラビアータ食いに来た
(@ yumewokatarebep in 別府市, 大分県)



エリア間の結び付け

▶ 別府湾を出発地とする来訪者は、大分市への移動が多いが、日出町、由布市、杵築市、国東市にも一定程度の移動が見られる。

ユーザー全体 移動量	到着地																	
	大分市	別府市	日出町	由布市	九重町	竹田市	豊後大野市	中津市	日田市	玖珠町	肥後大野市	杵築市	宇佐市	国東市	嬉島村	佐伯市	臼杵市	津久見市
ユーザー全体	64.2	-	12.3	6.1	0.2	0.3	0.3	1.7	0.4	0.8	0.5	5.7	2.2	3.6	0.0	0.7	0.6	0.4
別府市内居住者	64.6	-	12.3	5.7	0.2	0.3	0.3	1.6	0.4	0.8	0.4	5.7	2.1	3.6	0.0	0.7	0.7	0.4
県外居住者	60.5	-	11.6	9.3	0.6	0.4	0.5	2.4	0.7	0.8	0.8	5.5	2.3	3.4	0.1	0.6	0.3	0.3

考察

- 別府八湯を有し、全国的に有名な観光地である別府市は、比較的女性の滞在者が多いことなどから温泉や美容体験を求めるニーズがうかがえる。
- 宿泊率をみると、県外在住者の宿泊率は大分県全域と比べて高いが、宿泊日数は県内・外客いずれも大分県全域と比べて短くなっている。宿泊施設も多いエリアであり、県外客で63%となる日帰り客を宿泊に繋げるためにも、目的となっているスポットや体験と宿泊施設との連携したプラン造成などにより、更なる宿泊率向上、滞在時間の延長が期待できるのではないか。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

日出町

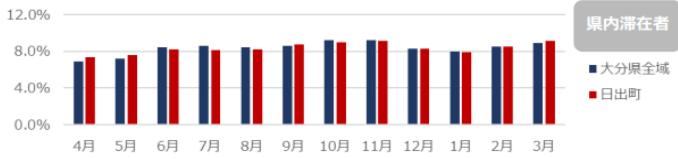
調査期間：2020年4月～2021年3月

日出町では、県外滞在者数月別割合が、9月から11月は大分県全域を上回っているほか、県全域と比較して、やや若年層の滞在が多い。発地別滞在者数割合ランキングは、大分県全域と比較して、福岡県の割合がさらに大きくなっているほか、第2位に兵庫県が入っている。

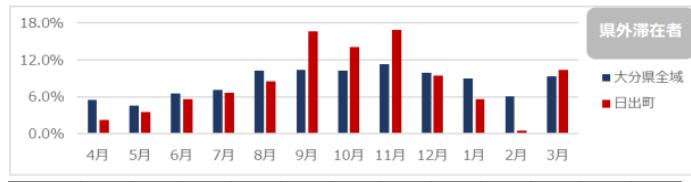
県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、9月から11月にかけて大分県全域よりも割合が大きくなっている。

県内外滞在者数	112,590
県内滞在者数	106,066
県外滞在者数	6,524



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	6.8%	7.2%	8.4%	8.5%	8.5%	8.6%	9.2%	9.2%	8.3%	7.9%	8.5%	8.9%
日出町	7.4%	7.5%	8.2%	8.1%	8.2%	8.8%	9.0%	9.1%	8.2%	7.9%	8.5%	9.1%



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	5.4%	4.6%	6.5%	7.2%	10.2%	10.3%	10.2%	11.3%	9.9%	8.9%	6.0%	9.3%
日出町	2.3%	3.6%	5.6%	6.7%	8.4%	16.6%	14.1%	16.8%	9.5%	5.6%	0.5%	10.4%

県外滞在者の性年代別構成

- 県外滞在者の性年代構成は、男女ともに大分県全域と比較して、やや若年層の滞在が多い傾向にある。

区分	男性		女性	
	日出町	県全域	日出町	県全域
全体会	57.9%	61.0%	42.1%	39.0%
15歳以上	3.0%	2.9%	2.0%	2.1%
20歳以上	11.8%	10.9%	8.1%	7.1%
30歳以上	14.1%	10.5%	13.2%	6.5%
40歳以上	18.3%	14.2%	14.2%	8.7%
50歳以上	8.0%	11.0%	2.9%	6.9%
60歳以上	2.7%	7.5%	1.7%	4.8%
70歳以上	0.2%	3.4%	0.0%	2.5%
80歳以上	0.0%	0.6%	0.0%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

- 発地別滞在者割合の構成は、県全域と比較して、福岡県の割合がさらに大きくなっているほか、第2位に兵庫県が入っている。

順位	日出町		県全域	
	都道府県	人数	都道府県	人数
1位	福岡県	87.8%	福岡県	73.9%
2位	兵庫県	2.2%	宮崎県	9.3%
3位	佐賀県	2.1%	熊本県	5.5%
4位	長崎県	2.0%	長崎県	3.4%
5位	山口県	1.9%	鹿児島県	1.7%
6位	広島県	1.4%	山口県	1.3%
7位	京都府	0.8%	沖縄県	0.8%
8位	宮崎県	0.7%	佐賀県	0.7%
9位	東京都	0.3%	兵庫県	0.6%
10位	鹿児島県	0.3%	広島県	0.5%
11位以下計	—	0.4%	—	2.2%

日出町では、宿泊率、宿泊日数については、大分県全域よりも低く、宿泊する来訪者が少ないと考えられる。エリア間の結び付きを見ると、別府市、大分市、杵築市、国東市への移動が多い。

来訪者の宿泊率

- 来往者の宿泊率は、どの項目も大分県全域と比較して、割合が小さくなっている。

	日出町		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	25%	75%	32%	68%
大分県内	17%	83%	25%	75%
大分県外	31%	69%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数では、どの項目も大分県全域と比較して、短くなっている。

	日出町		大分県全域	
	全体会	1.50泊	全体会	1.63泊
大分県内		1.44泊		1.56泊
大分県外		1.53泊		1.66泊

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

- ハーモニーランド
夢が叶った (@ サンリオキャラクター パーク ハーモニーランド 日出町, 大分県)



第2位

- 堀交差点
ほりご (@ 堀交差点 in 日出町, 大分県)

第3位

- にのまる茶屋
地元でGoToはいいでそ← (@ にのまる茶屋 in 日出町, 大分県)



画像出典：ツーリズムおおいたHP
(該当期間に参照可能なSNS画像がなかったため、代替)

考察

- 日出町は、ハーモニーランドなどの観光施設を有する事などから比較的若年層・子育て世代の来訪者が多いと考えられる。
- また、県外の来訪者では、福岡県以外にも兵庫県・佐賀県からの来訪者が上位に入っているのが特徴的である。
- 隣接する別府市への移動が圧倒的に多いため、別府市や大分市の宿泊施設や観光施設へのパンフレット設置や、連携したプロモーションなど、別府市・大分市の来訪者をターゲットとした滞在プランとして選択肢となるような施策が有効だと考えられる。
- また、宿泊率が県全域と比べても低いことなどから、体験プログラム×宿泊施設の連携したプラン造成などにより、宿泊や消費拡大に繋がる可能性が考えられる。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

由布市

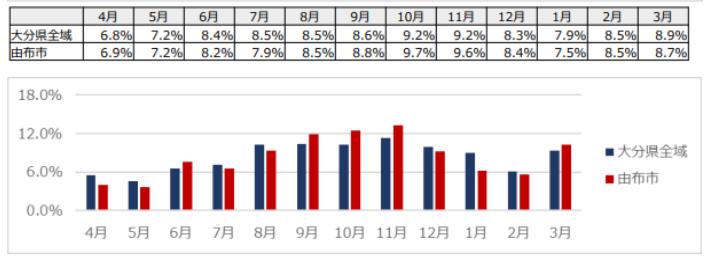
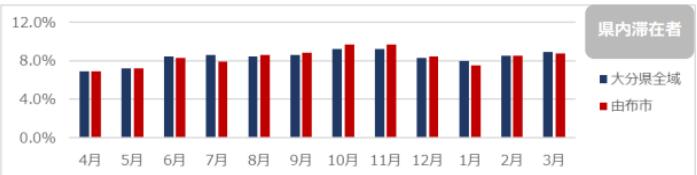
調査期間：2020年4月～2021年3月

由布市では、県外滞在者数月別割合が、9月から11月は大分県全域を上回っているほか、県全域と比較して、男性の割合が大きい。発地別滞在者数割合ランキングは、大分県全域と比較して、福岡県の割合が小さくなり、長崎県、熊本県、沖縄県などの割合が大きくなっている。

県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域よりも9月から11月にかけて割合が大きくなっている。

県内外滞在者数	195,834
県内滞在者数	126,871
県外滞在者数	68,963



県外滞在者の性年代別構成

- 県外滞在者の性年代構成は、全体として男性の割合が大きくなっています。若年層の来訪が多い傾向にある。

区分	男性		女性	
	由布市	県全域	由布市	県全域
全体会	64.8%	61.0%	35.2%	39.0%
15歳以上	3.6%	2.9%	1.1%	2.1%
20歳以上	15.7%	10.9%	7.6%	7.1%
30歳以上	14.0%	10.5%	5.5%	6.5%
40歳以上	13.9%	14.2%	8.3%	8.7%
50歳以上	9.7%	11.0%	6.6%	6.9%
60歳以上	5.1%	7.5%	4.2%	4.8%
70歳以上	2.7%	3.4%	1.7%	2.5%
80歳以上	0.1%	0.6%	0.2%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

- 発地別滞在者割合の構成は、県全域と比較して、福岡県の割合が小さくなり、長崎県、熊本県、沖縄県などの割合が大きくなっている。

順位	由布市		県全域	
	都道府県	人数	都道府県	人数
第1位	福岡県	56.3%	福岡県	73.9%
第2位	長崎県	10.5%	宮崎県	9.3%
第3位	宮崎県	6.9%	熊本県	5.5%
第4位	熊本県	6.5%	長崎県	3.4%
第5位	沖縄県	4.1%	鹿児島県	1.7%
第6位	鹿児島県	3.6%	山口県	1.3%
第7位	山口県	2.8%	沖縄県	0.8%
第8位	佐賀県	1.9%	佐賀県	0.7%
第9位	香川県	1.7%	兵庫県	0.6%
第10位	兵庫県	1.3%	広島県	0.5%
11位以下計	—	4.5%	—	2.2%

由布市は、大分県全域と比較して、大分県外からの来訪者の宿泊率は高いが宿泊日数が短い。エリア間の結び付きを見ると、大分市、別府市への移動が多い。

来訪者の宿泊率

- 来訪者の宿泊率は、大分県全域と比較して、大分県外の宿泊率の割合が大きくなっている。

	由布市		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	32%	66%	32%	68%
大分県内	23%	73%	25%	75%
大分県外	36%	64%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数では、大分県全域と比較して、大分県外の宿泊日数が短くなっている。

	由布市		大分県全域	
	全体	1.44泊	全体	1.63泊
大分県内	1.60泊	1.56泊		
大分県外	1.38泊	1.66泊		

エリア間の結び付き

- 由布市を出発地とする来訪者は、大分市、別府市への移動が多く、県外居住者に関して、一定数が玖珠町に移動している。

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

由布院駅
ここは観光客で賑やかだね。（@ Yufuin Station in 由布市, 大分県）



第2位

道の駅ゆふいん
小休憩 やっぱり暑いーw（@ 道の駅 ゆふいん in 由布市, 大分県）



第3位

狭霧台
つい立ち寄りたくなる絶景スポット（@ 狹霧台 in 由布市, 大分県）



考察

- 県外客からも人気の高い宿泊エリアであるが、県外客でも日帰り率が64%となっており、日帰り客の目的となっているスポットや体験プログラムと宿泊施設との連携したプラン造成などにより、更なる宿泊率向上、滞在時間の延長が期待できるのではないか。
- SNSの投稿状況を見ると、金鱗湖や湯の坪街道、狭霧台など観光スポットの投稿が多くみられた。しかし、人気の観光エリアや駅などの投稿に偏って多くなっているため、市内様々なエリアを利用したSNS投稿キャンペーンなどを行うことにより、より多くの情報発信や、来訪者の一か所集中を防ぐことにもつながる可能性がある。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

九重町

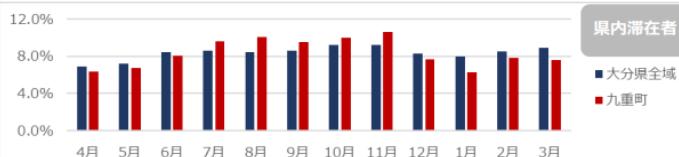
調査期間：2020年4月～2021年3月

九重町では、県内外滞在者数割合は、8月から11月にかけて、大分県全域よりも割合が大きくなっている。発地別滞在者数割合ランキングは、大分県全域と比較して、熊本県、長崎県の割合が大きくなっている。

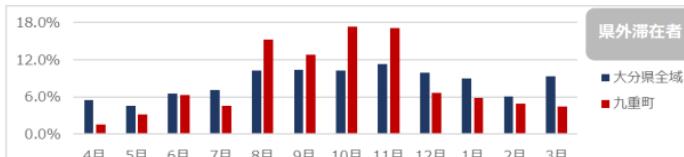
県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、7月から11月にかけて、大分県全域よりも割合が大きい。
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、8月から11月にかけて大分県全域よりも割合が大きい。

県内外滞在者数	69,214
県内滞在者数	42,664
県外滞在者数	26,550



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	6.8%	7.2%	8.4%	8.5%	8.5%	8.6%	9.2%	9.2%	8.3%	7.9%	8.5%	8.9%
由布市	6.9%	7.2%	8.2%	7.9%	8.5%	8.8%	9.7%	9.6%	8.4%	7.5%	8.5%	8.7%



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	5.4%	4.6%	6.5%	7.2%	10.2%	10.3%	10.2%	11.3%	9.9%	8.9%	6.0%	9.3%
由布市	4.0%	3.7%	7.5%	6.6%	9.4%	11.9%	12.5%	13.3%	9.2%	6.2%	5.6%	10.2%

県外滞在者の性年代別構成

- 県外滞在者の性年代構成は、大分県全域と傾向は大きく変わらない。

区分	男性		女性	
	九重町	県全域	九重町	県全域
全体	62.1%	61.0%	37.9%	39.0%
15歳以上	1.6%	2.9%	0.8%	2.1%
20歳以上	10.7%	10.9%	5.7%	7.1%
30歳以上	8.7%	10.5%	4.9%	6.5%
40歳以上	12.4%	14.2%	8.8%	8.7%
50歳以上	11.6%	11.0%	7.2%	6.9%
60歳以上	10.0%	7.5%	6.9%	4.8%
70歳以上	6.8%	3.4%	3.3%	2.5%
80歳以上	0.2%	0.6%	0.2%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

- 発地別滞在者割合の構成は、県全域と比較して、熊本県、長崎県の割合が大きくなっている。

順位	九重町		県全域	
	都道府県	人数	都道府県	人数
第1位	福岡県	69.3%	福岡県	73.9%
第2位	熊本県	14.8%	宮崎県	9.3%
第3位	長崎県	6.9%	熊本県	5.5%
第4位	宮崎県	3.8%	長崎県	3.4%
第5位	佐賀県	1.6%	鹿児島県	1.7%
第6位	大阪府	1.5%	山口県	1.3%
第7位	山口県	0.9%	沖縄県	0.8%
第8位	沖縄県	0.6%	佐賀県	0.7%
第9位	鹿児島県	0.5%	兵庫県	0.6%
第10位	—	0.0%	広島県	0.5%
11位以下計	—	0.0%	—	2.2%
計	—	100.0%	—	100.0%

九重町は、大分県全域と比較して、宿泊率、宿泊日数ともに大分県全域よりも小さい傾向にある。エリア間の結び付きを見ると、玖珠町、由布市、日田市への移動がやや多い。

来訪者の宿泊率

- 来訪者の宿泊率は、どの項目も大分県全域と比較して、割合が小さくなっている。

	九重町		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	27%	73%	32%	68%
大分県内	25%	75%	25%	75%
大分県外	28%	72%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数は、どの項目も大分県全域と比較して、短くなっている。

	九重町		大分県全域	
	全体	1.22泊	全体	1.63泊
大分県内	1.22泊	1.56泊		
大分県外	1.22泊	1.66泊		

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

長者原
くじゅう連山、秋めいてきました (@ 長者原ビジターセンター in 九重町, 大分県)



第2位

九重“夢”大吊橋
規模がデカすぎてあんまり感動がわからない (@ 九重“夢”大吊橋 in 九重町, 大分県)



第3位

牧の戸峠レストハウス
一足先に無事下山しました。(@ 牧の戸峠レストハウス in 九重町, 大分県)



エリア間の結び付け

- 九重町を出発地とする来訪者は、玖珠町への移動がややみられるほか、由布市、日田市にも一定程度移動している。

(単位：%)

ユーザー全体 移動量	到着地																	
	大分市	別府市	日出町	由布市	九重町	竹田市	豊後赤阪市	中津市	日田市	玖珠町	豊後高田市	杵築市	宇佐市	国東市	姫島村	佐伯市	臼杵市	津久見市
ユーザー全体	6.8	3.7	0.1	12.8	-	1.6	0.1	0.7	11.4	59.0	0.0	0.3	3.4	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
九重町内居住者	6.7	3.1	0.0	11.1	-	1.1	0.0	0.6	10.4	62.4	0.0	0.1	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
九重町外居住者	7.0	5.6	0.3	18.1	-	3.1	0.3	0.8	14.5	48.5	0.0	0.8	0.9	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0

考察

- 特に夏～秋にかけての時期に来訪者が集中して多くなっており、県外客に関しては、福岡県以外にも熊本・長崎からの来訪も多い。
- スキー場など、冬のコンテンツを利用したプロモーションを強化することにより、冬季の来訪客の増加や宿泊率の向上にもつながると考えられる。
- 温泉地を有し宿泊施設も多いエリアでながら、日帰り率が県外客で72%となっていることから、目的となるスポットや体験プログラムと宿泊施設との連携したプラン造成などにより、更なる宿泊率向上、滞在時間の延長が期待できるのではないか。
- 由布市、日田市、玖珠町との周遊が多くみられ、「ユフココクスピタ」としての連携したプロモーションやコンテンツの造成などの成果が見受けられる。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

竹田市

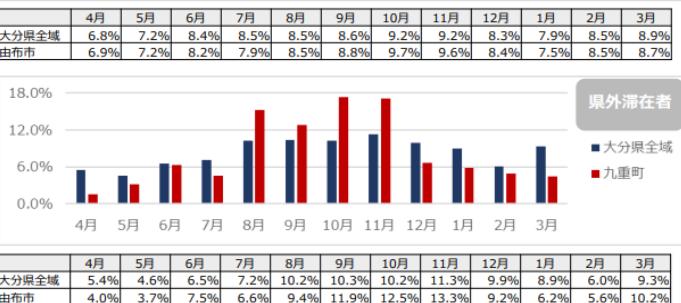
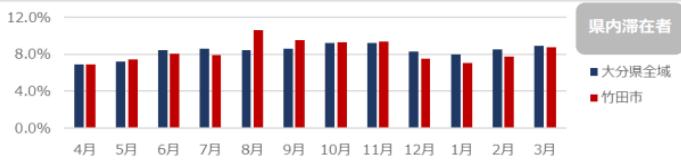
調査期間：2020年4月～2021年3月

竹田市では、県外滞在者数割合は、8月から11月にかけて、大分県全域よりも割合が大きくなっているほか、県全域と比較して、女性の割合が大きく、やや高年代の滞在者が多い傾向にある。

県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と比較して、8月の割合が大きい。
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域と比較して、8月から11月にかけて割合が大きい。

県内外滞在者数	83,731
県内滞在者数	72,546
県外滞在者数	11,185



月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	5.4%	4.6%	6.5%	7.2%	10.2%	10.3%	10.2%	11.3%	9.9%	8.9%	6.0%	9.3%
由布市	4.0%	3.7%	7.5%	6.6%	9.4%	11.9%	12.5%	13.3%	9.2%	6.2%	5.6%	10.2%

県外滞在者の性年代別構成

区分	男性		女性	
	竹田市	県全域	竹田市	県全域
全体	58.6%	61.0%	41.4%	39.0%
15歳以上	0.5%	2.9%	0.3%	2.1%
20歳以上	4.8%	10.9%	2.4%	7.1%
30歳以上	6.0%	10.5%	6.3%	6.5%
40歳以上	15.2%	14.2%	11.1%	8.7%
50歳以上	12.7%	11.0%	9.5%	6.9%
60歳以上	14.0%	7.5%	8.4%	4.8%
70歳以上	4.8%	3.4%	3.4%	2.5%
80歳以上	0.6%	0.6%	0.0%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

- 発地別滞在者割合の構成は、熊本県が1位となり、宮崎県の割合も大分県全域と比較して、大きくなっている。

竹田市	県全域
順位	都道府県
1位	熊本県
2位	福岡県
3位	宮崎県
4位	愛媛県
5位	長崎県
6位	東京都
7位	愛知県
8位	鹿児島県
9位	兵庫県
10位	沖縄県
11位以下計	－
計	100.0%

竹田市は、大分県全域と比較して、宿泊率、宿泊日数ともに大分県全域よりも小さい傾向にある。エリア間の結び付きを見ると、大分市、豊後大野市への移動がやや多い。

来訪者の宿泊率

- 来訪者の宿泊率は、どの項目も大分県全域と比較して、割合が小さくなっている。

	竹田市		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	26%	74%	32%	68%
大分県内	23%	77%	25%	75%
大分県外	28%	72%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数では、どの項目も大分県全域と比較して、短くなっている。

	竹田市	大分県全域
全体	1.43泊	1.63泊
大分県内	1.45泊	1.56泊
大分県外	1.42泊	1.66泊

エリア間の結び付け

- 九重町を出発地とする来訪者は、大分市、豊後大野市への移動がみられる。

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

豊後竹田駅
荒城の月が流れる豊後竹田駅に到着。
(@ 豊後竹田駅 in 竹田市, 大分県)



第2位

道の駅すごう
どうもろこしを買いに。(@ 道の駅 すごう in 竹田市, 大分県)



第3位

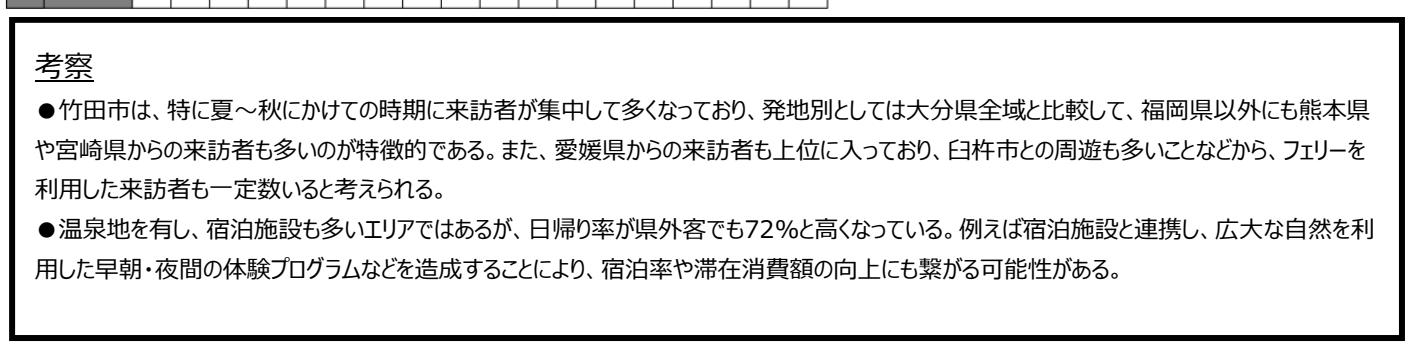
ラムネ温泉館
自分史上最好温泉です！(@ ラムネ温泉館 - @lamune_onsen in 竹田市, 大分県)



考察

●竹田市は、特に夏～秋にかけての時期に来訪者が集中して多くなっており、発地別としては大分県全域と比較して、福岡県以外にも熊本県や宮崎県からの来訪者も多いのが特徴的である。また、愛媛県からの来訪者も上位に入っており、臼杵市との周遊も多いことなどから、フェリーを利用した来訪者も一定数いると考えられる。

●温泉地を有し、宿泊施設も多いエリアではあるが、日帰り率が県外客でも72%と高くなっている。例えば宿泊施設と連携し、広大な自然を利用した早朝・夜間の体験プログラムなどを造成することにより、宿泊率や滞在消費額の向上にも繋がる可能性がある。



おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

豊後大野市

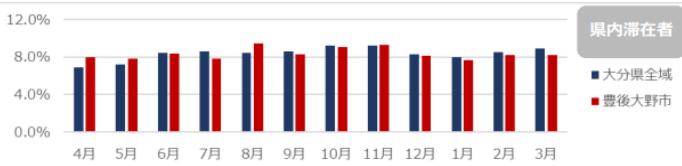
調査期間：2020年4月～2021年3月

豊後大野市では、県外滞在者数割合は、8月から9月にかけて、大分県全域よりも割合が大きくなっているほか、県全域と比較して、男性の割合が大きく、やや高年代の滞在者が多い傾向にある。発地別滞在者割合では、宮崎県が1位となっている。

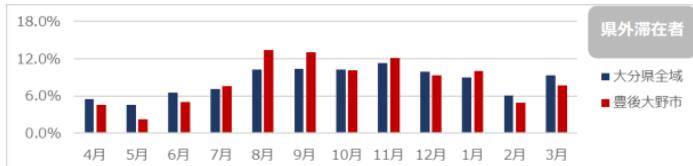
県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域と比較して、8月から9月にかけて割合が大きい。

県内外滞在者数	113,484
県内滞在者数	108,963
県外滞在者数	4,521



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	6.8%	7.2%	8.4%	8.5%	8.5%	8.6%	9.2%	9.2%	8.3%	7.9%	8.5%	8.9%
豊後大野市	8.0%	7.8%	8.3%	7.8%	9.4%	8.2%	9.0%	9.3%	8.2%	7.6%	8.2%	8.2%



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	5.4%	4.6%	6.5%	7.2%	10.2%	10.3%	10.2%	11.3%	9.9%	8.9%	6.0%	9.3%
豊後大野市	4.6%	2.2%	5.1%	7.6%	13.3%	13.0%	10.2%	12.1%	9.3%	10.0%	4.9%	7.7%

豊後大野市は、大分県全域と比較して、宿泊率が大分県全域よりも小さい。エリア間の結び付きを見ると、大分市、竹田市、臼杵市への移動がやや多い。

来訪者の宿泊率

- 来訪者の宿泊率は、どの項目も大分県全域と比較して、割合が小さくなっている。

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数では、大分県外が大分県全域と比較して、大きくなっている。

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

原尻の滝
折角の名瀑なのだから夜間収録者のことも慮ってライトアップしてほしい (@ 原尻の滝 in 豊後大野市, 大分県)



第2位

三重町駅
三重だけ大分 (@ 三重町駅 in 豊後大野市, 大分県)



第3位

道の駅おおの
豊のシャモ親子丼がとても美味しい (@ 道の駅 おおの in 豊後大野市, 大分県)



エリア間の結び付き

- 豊後大野市を出発地とする来訪者は、大分市、竹田市、臼杵市に移動している方が多い。

(単位：%)

ユーザー全体 移動量		到着地																	
		大分市	別府市	日出町	由布市	九重町	竹田市	豊後大野市	中津市	日田市	玖珠町	杵築市	宇佐市	国東市	姫島村	佐伯市	臼杵市	津久見市	
豊後大野市	ユーザー全体	63.0	2.5	0.3	1.0	0.2	18.4	-	0.5	0.3	0.0	0.1	0.2	0.4	0.0	0.0	4.2	7.7	1.2
豊後大野市	県内居住者	62.9	2.4	0.3	1.1	0.2	18.8	-	0.5	0.4	0.0	0.1	0.2	0.5	0.0	0.0	4.2	7.2	1.3
豊後大野市	県外居住者	63.4	3.3	0.2	0.4	0.1	16.3	-	0.5	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	0.0	4.2	10.4	0.6

考察

- 豊後大野市は、比較的高年代の男性の来訪者が多く、若年層の顧客獲得に課題が見える。
- 県外客では宮崎からの来訪が特に多く、県内の周遊状況としては、大分市、竹田市への移動が多いが、特に県外居住者においては、臼杵市への移動も一定数見られる。
- 宿泊施設が比較的少ないことなどから宿泊率・宿泊日数低くなっているが、隣接している大分市や竹田市との周遊も多いことなどから、日帰りでも消費を促すコンテンツの拡充などにより滞在者の満足度向上、消費額の向上につながるのではないか。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

中津市

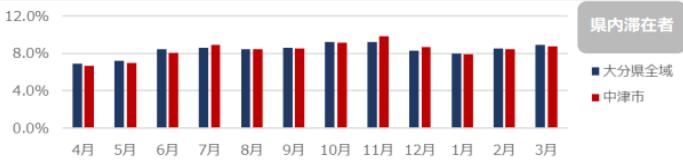
調査期間：2020年4月～2021年3月

中津市では、県内外滞在者数の月別推移は、大分県全域と大きく傾向は変わらないほか、県全域と比較して、女性の割合が大きい。また、99%の県外滞在者が福岡県を発地としている。

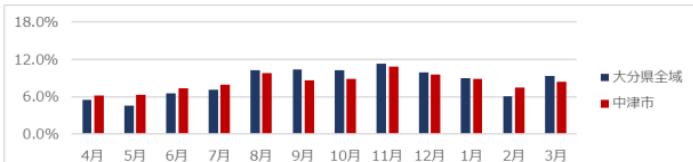
県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。

県内外滞在者数	283,521
県内滞在者数	133,627
県外滞在者数	149,894



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	6.8%	7.2%	8.4%	8.5%	8.5%	8.6%	9.2%	9.2%	8.3%	7.9%	8.5%	8.9%
中津市	6.6%	6.9%	8.0%	8.9%	8.4%	8.5%	9.1%	9.8%	8.7%	7.9%	8.4%	8.7%



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	5.4%	4.6%	6.5%	7.2%	10.2%	10.3%	10.2%	11.3%	9.9%	8.9%	6.0%	9.3%
中津市	6.2%	6.3%	7.4%	7.9%	9.8%	8.6%	8.8%	10.8%	9.5%	8.8%	7.5%	8.4%

中津市は、大分県全域と比較して、宿泊率は低いが、宿泊日数は長くなっている。エリア間の結び付きを見ると、大分市、宇佐市、豊後高田市、別府市への移動が多い。

来訪者の宿泊率

- 来訪者の宿泊率は、どの項目も大分県全域と比較して、割合が小さくなっている。

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数では、どの項目も大分県全域と比較して、長くなっている。

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

中津駅
大分県到達 (@ 中津駅 in 中津市, 大分県)



第2位

道の駅なかつ
夏なので鰯。鰯の釜飯。(@ 道の駅 なかつ in 中津市, 大分県)



第3位

青の洞門
教科書で読んだおりだ... (@ 青の洞門 in 中津市, 大分県)



エリア間の結び付け

- 中津市を出発地とする来訪者は、大分市、宇佐市、豊後高田市、別府市に移動している方が多い。

(単位：%)

ユーザー全体 移動量		大分市	別府市	日出町	由布市	九重町	竹田市	豊後大野市	中津市	日田市	玖珠町	豊後高田市	杵築市	宇佐市	国東市	姫島村	佐伯市	臼杵市	津久見市
中津発 市地	ユーザー全体	12.7	7.5	1.1	1.2	0.2	0.1	0.1	-	5.6	0.8	6.9	1.7	61.5	0.3	0.0	0.1	0.2	0.1
	県内居住者	12.3	7.4	1.0	1.1	0.1	0.1	0.1	-	5.7	0.7	6.8	1.7	62.2	0.2	0.0	0.1	0.2	0.1
	県外居住者	14.7	8.0	1.7	1.5	0.4	0.1	0.3	-	4.6	1.0	7.5	1.6	57.4	0.6	0.0	0.2	0.2	0.0

考察

- 中津市は、隣接している福岡県からの来訪が圧倒的に多い。また、山口県からの来訪者も多く、山口、広島などの中国エリアへ向けたプロモーションも有効ではないかと考えられる。
- 中津市の滞在者数は年間を通して大分県全域と大きく傾向は変わらず、宿泊日数も比較的長い。地域の特性上、ビジネス客の来訪も多いと考えられるため、ビジネス客や、その家族をターゲットとした滞在コンテンツの造成やプロモーションなどにより、滞在消費額の向上や宿泊率の増加に繋げられるのではないか。
- 県内周遊先としては、隣接している宇佐市が特に多い。例えば両市で連携したからあげクーポンなどの造成により、更なる周遊促進や、来訪者の満足度向上につながる可能性がある。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

日田市

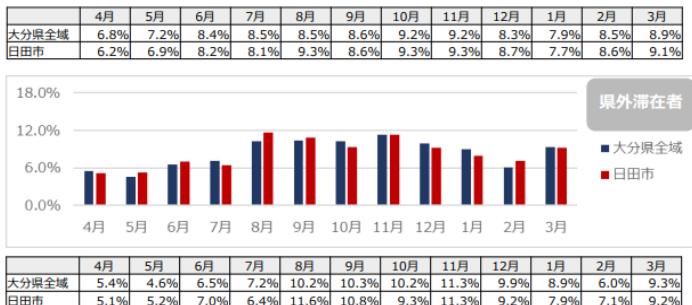
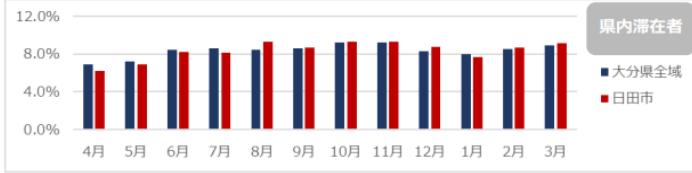
調査期間：2020年4月～2021年3月

日田市では、県内外滞在者数の月別推移は、大分県全域と大きく傾向は変わらないほか、県全域と比較して、やや女性の割合が大きく、男性は高齢層の来訪が多い。また、90%以上の県外滞在者が福岡県を発地としている。

県内外滞在者数

- ▶ 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- ▶ 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。

県内外滞在者数	183,462
県内滞在者数	61,935
県外滞在者数	121,527



月	大分県全域	日田市
4月	5.4%	5.1%

日田市は、宿泊率、宿泊日数ともに、大分県全域と比較して、大分県内の来訪者は数値が大きくなっている。エリア間の結び付きを見ると、大分市、玖珠町への移動が多い。

来訪者の宿泊率

- ▶ 来往者の宿泊率は、大分県全域と比較して、大分県内は大きく、大分県外が小さくなっている。

	日田市		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	29%	71%	32%	68%
大分県内	28%	72%	25%	75%
大分県外	30%	70%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- ▶ 来訪者の宿泊日数では、大分県全域と比較して、大分県内は長く、大分県外が短くなっている。

	日田市	大分県全域
全体	1.60泊	1.63泊
大分県内	1.59泊	1.56泊
大分県外	1.61泊	1.66泊

エリア間の結び付け

- ▶ 日田市を出発地とする来訪者は、大分市、玖珠町に移動している方が多い。

県外滞在者の性年代別構成

- ▶ 県外滞在者の性年代構成は、全体で見ると、やや女性の割合が大きい。
- ▶ 男性では、高齢層の来訪割合が大きい傾向にある。

区分	男性		女性	
	日田市	県全域	日田市	県全域
全体	58.2%	61.0%	41.8%	39.0%
15歳以上	1.9%	2.9%	2.0%	2.1%
20歳以上	7.0%	10.9%	5.5%	7.1%
30歳以上	8.5%	10.5%	6.8%	6.5%
40歳以上	12.9%	14.2%	8.8%	8.7%
50歳以上	11.1%	11.0%	7.6%	6.9%
60歳以上	10.2%	7.5%	6.4%	4.8%
70歳以上	5.6%	3.4%	3.9%	2.5%
80歳以上	1.0%	0.6%	0.9%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

- ▶ 発地別滞在者割合の構成を見ると、90%以上の県外滞在者が福岡県を発地としている。

順位	日田市		県全域	
	都道府県	人数	都道府県	人数
第1位	福岡県	91.5%	福岡県	73.9%
第2位	熊本県	6.1%	宮崎県	9.3%
第3位	佐賀県	1.0%	熊本県	5.5%
第4位	長崎県	0.4%	長崎県	3.4%
第5位	鹿児島県	0.4%	鹿児島県	1.7%
第6位	静岡県	0.3%	山口県	1.3%
第7位	愛知県	0.3%	沖縄県	0.8%
第8位	三重県	0.0%	佐賀県	0.7%
第9位	山口県	0.0%	兵庫県	0.6%
第10位	宮崎県	0.0%	広島県	0.5%
11位以下計	-	0.0%	-	2.2%
計	-	100.0%	-	100.0%

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

- オートポリス
2度目の体験走行（今回は無料）(@
オートポリス メインコントロールタワー)



第2位

- 日田駅
日田って進撃の巨人の作者の出身地だったよな(@日田駅 in 日田市, 大分県)



第3位

- 道の駅水辺の駅おおやま
大分入っちゃったア！(@道の駅 水辺の駅 おおやま in 日田市, 大分県)



考察

- 日田市は、隣接する福岡県からの来訪者が圧倒的に多く、大分県内在住者よりも県外在住者の来訪が多いのが特徴的であり、特に高齢層の来訪が多い傾向にある。
- 天ヶ瀬・日田温泉など宿泊施設も多いエリアであるが、日帰り率が県外客でも70%と多くなっており、日帰り客の目的となっているスポットや体験プログラムと宿泊施設との連携したプラン造成などにより、更なる宿泊率向上、滞在時間の延長が期待できるのではないか。
- 大分市・福岡市両市の中間地点に位置しており、いずれの県からもリピーターの獲得に繋がりやすいため、リピーター客への定期的な情報発信や滞在コンテンツを充実させることなどにより、更なる地域のファン獲得に繋がると考えられる。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

玖珠町

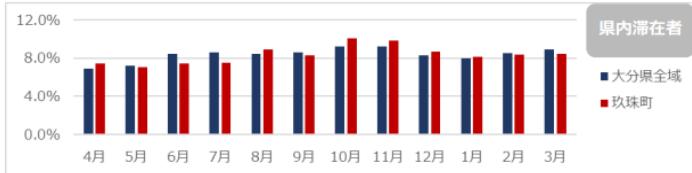
調査期間：2020年4月～2021年3月

玖珠町では、県外滞在者数割合は、6月、10月から11月にかけて、大分県全域よりも割合が大きくなっているほか、県全域と比較して、男性及び若年層の割合が大きい。また、発地別滞在者数割合ランキングを見ると、熊本県、長崎県、鹿児島県の割合が大きくなっている。

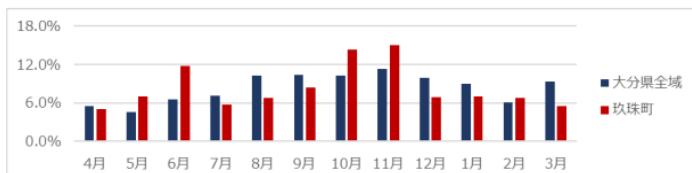
県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域と比較して、6月、10月から11月にかけて割合が大きい。

県内外滞在者数	87,704
県内滞在者数	49,835
県外滞在者数	37,869



月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	6.8%	7.2%	8.4%	8.5%	8.5%	8.6%	9.2%	9.2%	8.3%	7.9%	8.5%	8.9%
玖珠町	7.4%	7.0%	7.4%	7.5%	8.9%	8.3%	10.0%	9.8%	8.6%	8.1%	8.3%	8.4%



月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	5.4%	4.6%	6.5%	7.2%	10.2%	10.3%	10.2%	11.3%	9.9%	8.9%	6.0%	9.3%
玖珠町	5.1%	7.0%	11.8%	5.8%	6.7%	8.4%	14.2%	15.0%	6.8%	7.0%	6.7%	5.5%

玖珠町は、大分県全域と比較して、宿泊率、宿泊日数ともに大分県全域よりも小さい傾向にある。エリア間の結び付きを見ると、由布市、九重町、日田市への移動が多い。

来訪者の宿泊率

- 来訪者の宿泊率は、どの項目も大分県全域と比較して、割合が小さくなっている。

ユーチューブ	玖珠町		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	24%	76%	32%	68%
大分県内	19%	81%	25%	75%
大分県外	27%	73%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数では、どの項目も大分県全域と比較して、短くなっている。

ユーチューブ	玖珠町		大分県全域	
	全体	大分県内	大分県外	大分県内
全体	1.57泊	1.63泊		
大分県内	1.51泊	1.56泊		
大分県外	1.61泊	1.66泊		

エリア間の結び付き

- 玖珠町を出発地とする来訪者は、由布市、九重町、日田市に移動している方が多い。

ユーチューブ	到着地																
	大分県	別府市	日出町	由布市	九重町	竹田市	豊後大野市	中津市	玖珠町	豊後高田市	杵築市	宇佐市	国東市	姫島村	佐伯市	臼杵市	津久見市
ユーチューブ	9.6	2.9	0.2	12.3	39.5	0.1	0.0	2.4	32.0	-	0.1	0.2	0.6	0.1	0.0	0.0	0.0
大分県内居住者	10.6	2.3	0.2	7.6	42.8	0.1	0.0	2.4	33.4	-	0.0	0.1	0.3	0.1	0.0	0.1	0.0
大分県外居住者	6.5	4.9	0.3	27.1	29.0	0.3	0.0	2.3	27.5	-	0.2	0.3	1.5	0.1	0.0	0.0	0.1

県外滞在者の性年代別構成

- 県外滞在者の性年代構成は、全体で見ると、男性の割合が大きい。
- また、大分県全域と比較して、若年層の男性の割合が大きい。

区分	男性		女性	
	玖珠町	県全域	玖珠町	県全域
全体	83.7%	61.0%	16.3%	39.0%
15歳以上	5.7%	2.9%	1.6%	2.1%
20歳以上	29.4%	10.9%	3.2%	7.1%
30歳以上	21.9%	10.5%	2.8%	6.5%
40歳以上	16.3%	14.2%	4.8%	8.7%
50歳以上	6.8%	11.0%	2.3%	6.9%
60歳以上	2.3%	7.5%	0.9%	4.8%
70歳以上	1.2%	3.4%	0.7%	2.5%
80歳以上	0.1%	0.6%	0.0%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

- 発地別滞在者割合の構成は、県全域と比較して、福岡県が大きく割合を減らし、熊本県、長崎県、鹿児島県の割合が大きくなっている。

順位	玖珠町		県全域	
	都道府県	人数	都道府県	人数
第1位	福岡県	33.9%	福岡県	73.9%
第2位	熊本県	20.2%	宮崎県	9.3%
第3位	長崎県	12.6%	熊本県	5.5%
第4位	鹿児島県	10.4%	長崎県	3.4%
第5位	宮崎県	7.0%	鹿児島県	1.7%
第6位	沖縄県	5.2%	山口県	1.3%
第7位	山口県	2.6%	沖縄県	0.8%
第8位	香川県	2.4%	佐賀県	0.7%
第9位	兵庫県	2.0%	兵庫県	0.6%
第10位	岡山県	1.0%	広島県	0.5%
11位以下計	-	2.8%	-	2.2%
計	-	100.0%	-	100.0%

考察

- 玖珠町への県外來訪者の属性をみると、特に20代～40代の男性が多く、福岡・熊本をはじめとした九州全域からの来訪者が多い。
- 豊後森機関庫や切株山など、列車好きや写真好き等のターゲット層にも響くコンテンツが豊富な事から、特定の趣味を持つ層への直接的な情報発信方法も有効ではないかと考えられる。
- 一方で、宿泊施設が少ないとことなどから宿泊率や滞在時間が少なく、消費額の向上が難しいなどの課題があるが、新規ホテルの参入により宿泊施設と連携した情報発信や滞在プログラムの造成などの消費を生む仕組み作りにより、町内での消費額拡大につながる可能性がある。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

豊後高田市

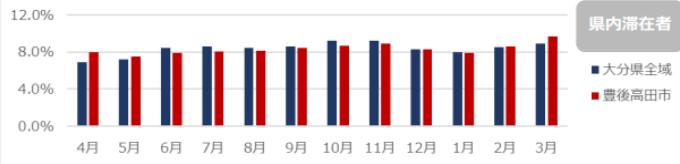
調査期間：2020年4月～2021年3月

豊後高田市では、県外滞在者数割合は、8月、12月から1月にかけて、大分県全域よりも割合が大きくなっているほか、県全域と比較して、女性及び高齢層の男性の割合が大きい。また、発地別滞在者数割合ランキングを見ると、90%以上が福岡県を発地としている。

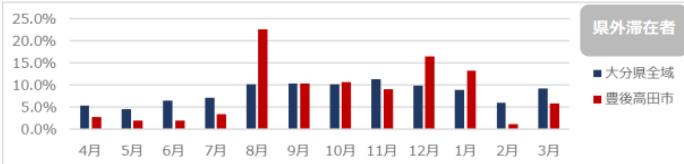
県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域と比較して、8月、12月から1月にかけて割合が大きい。

県内外滞在者数	66,200
県内滞在者数	62,599
県外滞在者数	3,601



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	6.8%	7.2%	8.4%	8.5%	8.5%	8.6%	9.2%	9.2%	8.3%	7.9%	8.5%	8.9%
豊後高田市	8.0%	7.5%	7.8%	8.1%	8.1%	8.5%	8.7%	8.9%	8.2%	7.9%	8.6%	9.7%



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	5.4%	4.6%	6.5%	7.2%	10.2%	10.3%	10.2%	11.3%	9.9%	8.9%	6.0%	9.3%
豊後高田市	2.9%	2.1%	2.1%	3.5%	22.5%	10.4%	10.6%	9.1%	16.5%	13.2%	1.2%	5.9%

県外滞在者の性年代別構成

- 県外滞在者の性年代構成は、全体で見ると、女性の割合が大きい。
- また、大分県全域と比較して、高齢層の男性の割合が大きい。

区分	男性		女性	
	豊後高田市	県全域	豊後高田市	県全域
全体会	52.4%	61.0%	47.6%	39.0%
15歳以上	0.9%	2.9%	1.6%	2.1%
20歳以上	7.0%	10.9%	11.1%	7.1%
30歳以上	5.9%	10.5%	7.4%	6.5%
40歳以上	11.4%	14.2%	10.7%	8.7%
50歳以上	11.3%	11.0%	7.4%	6.9%
60歳以上	11.8%	7.5%	6.9%	4.8%
70歳以上	4.1%	3.4%	2.6%	2.5%
80歳以上	0.0%	0.6%	0.0%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

- 発地別滞在者割合の構成を見ると、90%以上の県外滞在者が福岡県を発地としている。

順位	豊後高田市		県全域	
	都道府県	人数	都道府県	人数
第1位	福岡県	93.4%	福岡県	73.9%
第2位	山口県	2.0%	宮崎県	9.3%
第3位	長崎県	1.8%	熊本県	5.5%
第4位	宮崎県	1.1%	長崎県	3.4%
第5位	佐賀県	0.3%	鹿児島県	1.7%
第6位	沖縄県	0.3%	山口県	1.3%
第7位	大阪府	0.3%	沖縄県	0.8%
第8位	広島県	0.3%	佐賀県	0.7%
第9位	熊本県	0.3%	兵庫県	0.6%
第10位	鹿児島県	0.3%	広島県	0.5%
11位以下計	—	0.0%	—	2.2%
計	—	100.0%	—	100.0%

豊後高田市は、大分県全域と比較して、宿泊率、宿泊日数とともに大分県全域よりも小さい傾向にある。エリア間の結び付きを見ると、宇佐市、中津市への移動が多い。

来訪者の宿泊率

- 来訪者の宿泊率は、どの項目も大分県全域と比較して、割合が小さくなっている。

	豊後高田市		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	25%	75%	32%	68%
大分県内	22%	78%	25%	75%
大分県外	28%	72%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数では、どの項目も大分県全域と比較して、短くなっている。

	豊後高田市		大分県全域	
	全体	大分県内	全体	大分県外
全体	1.56泊	1.63泊	1.45泊	1.56泊
大分県外	1.65泊	1.66泊	—	—

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

真玉海岸海水浴場
夕日見にきました (@ 真玉海岸海水浴場 in BungoTakada, Ōita)



第2位

長崎鼻
長崎鼻はひまわりフェスタ (@ 長崎鼻リゾートキャンプ場 in 豊後高田市, 大分県)



第3位

昭和の町
初めて～ (@ 豊後高田昭和の町 in 豊後高田市, 大分県)



考察

- 豊後高田市の県外滞在者の割合をみると、大分県全域と比較しても福岡県からの来訪が特に多い。また、8月・12月・1月の来訪が多くなっている。
- SNSの投稿施設ランキングでは真玉海岸や長崎鼻が上位に入っていることなどから、福岡県からの海水浴やキャンプを目的とした来訪者が多いと推測できる。
- 女性来訪者の割合も多いことなどから、昭和の町やそば打ち・自然体験など、女性やファミリーを対象とした体験プログラムや滞在コンテンツを充実させることにより、更なる滞在時間の延長、宿泊率の向上につながると考えられる。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

杵築市

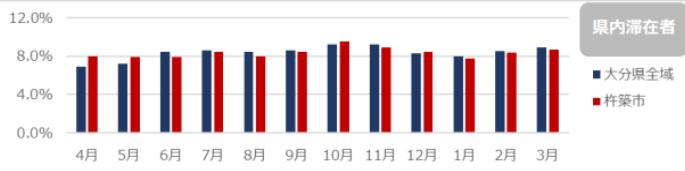
調査期間：2020年4月～2021年3月

杵築市では、県外滞在者数割合は、9月から10月にかけて、大分県全域よりも割合が大きくなっているほか、県全域と比較して、男性及び若年層の男性の割合が大きい。また、発地別滞在者数割合ランキングを見ると、2位に長崎県が入っている。

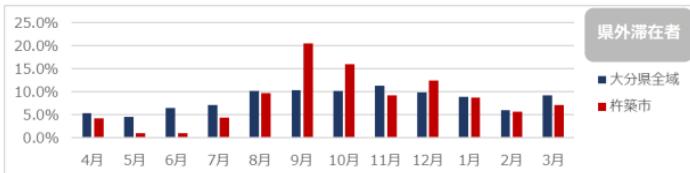
県内外滞在者数

- ▶ 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- ▶ 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域と比較して、9月から10月にかけて割合が大きい。

県内外滞在者数	111,541
県内滞在者数	109,267
県外滞在者数	2,274



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	6.8%	7.2%	8.4%	8.5%	8.5%	8.6%	9.2%	9.2%	8.3%	7.9%	8.5%	8.9%
杵築市	7.9%	7.9%	7.9%	8.4%	7.9%	8.4%	9.5%	8.9%	8.4%	7.7%	8.4%	8.6%



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	5.4%	4.6%	6.5%	7.2%	10.2%	10.3%	10.2%	11.3%	9.9%	8.9%	6.0%	9.3%
杵築市	4.3%	1.0%	1.0%	4.4%	9.7%	20.4%	16.1%	9.3%	12.4%	8.7%	5.6%	7.2%

県外滞在者の性年代別構成

区分	男性		女性	
	杵築市	県全城	杵築市	県全城
全体	67.7%	61.0%	32.3%	39.0%
15歳以上	0.5%	2.9%	0.9%	2.1%
20歳以上	13.1%	10.9%	5.7%	7.1%
30歳以上	12.8%	10.5%	2.8%	6.5%
40歳以上	19.8%	14.2%	8.6%	8.7%
50歳以上	10.8%	11.0%	5.8%	6.9%
60歳以上	8.5%	7.5%	4.4%	4.8%
70歳以上	2.2%	3.4%	4.0%	2.5%
80歳以上	0.0%	0.6%	0.0%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

- ▶ 発地別滞在者割合の構成は、大分県と比較すると、2位に長崎県が入り、割合も大きくなっている。

	杵築市	県全城
順位	都道府県	都道府県
第1位	福岡県	福岡県
第2位	長崎県	宮崎県
第3位	熊本県	熊本県
第4位	宮崎県	長崎県
第5位	愛知県	鹿児島県
第6位	大阪府	山口県
第7位	愛媛県	沖縄県
第8位	茨城県	佐賀県
第9位	東京都	兵庫県
第10位	福井県	広島県
11位以下計	—	—
計	—	100.0%

杵築市は、大分県全域と比較して、大分県外來訪者の宿泊日数が大分県全域よりも長い傾向にある。エリア間の結び付きを見ると、国東市、日出町、別府市、大分市への移動が多い。

来訪者の宿泊率

- ▶ 来訪者の宿泊率は、どの項目も大分県全域と比較して、割合が小さくなっている。

	大分県全域	
	杵築市	大分県全域
宿泊率	25%	75%
日帰り率	32%	68%
全体	21%	79%
大分県内	21%	25%
大分県外	28%	34%

来訪者の宿泊日数

- ▶ 来訪者の宿泊日数では、大分県全域と比較して、大分県内は短く、大分県外が長くなっている。

	杵築市	大分県全域
全体	1.60泊	1.63泊
大分県内	1.47泊	1.56泊
大分県外	1.72泊	1.66泊

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

杵築駅

杵築、個人的には何か作品の舞台になつても良さそう。特急止まるし空港も近いから寄り来やすいくらい。たまゆらの竹原に似た感じ(@ 杵築駅 in 杵築市, 大分県)



第2位

大分農業文化公園
良い日和 (@ 大分農業文化公園 in 杵築市, 大分県)



第3位

元禄うどん
これを食べたかった(*^ω^*) (@ 元禄 in 杵築市, 大分県)



画像出典：杵築市観光協会HP
(該当期間に参照可能なSNS画像がなかったため、代替)

考察

- 杵築市は、特に20代～40代の男性の来訪者が多く、発地別滞在者数割合ランキングには九州圏内のほか愛知県や大阪府、首都圏も入っており、大分空港へのアクセスも良いことなどから、ビジネス客の来訪も多いと考えられる。
- 県内での周遊状況を見ると、大分市や別府市、日出町、国東市などへの一定の移動が見受けられ、各拠点エリアへの来訪者の次なる訪問先として選ばれているのではないかと考えられる。各拠点エリアや宿泊施設と連携した情報発信やプロモーションの強化などにより、更なる来訪者の満足度向上や、消費額の向上につながる可能性がある。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

宇佐市

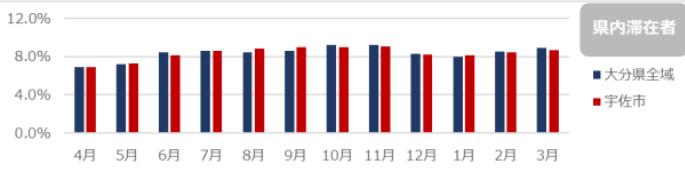
調査期間：2020年4月～2021年3月

宇佐市では、県外滞在者数割合は、8月から9月、12月から1月にかけて、大分県全域よりも割合が大きくなっているほか、県全域と比較して、女性の割合が大きい。また、発地別滞在者数割合ランキングを見ると、90%以上が福岡県を発地としている。

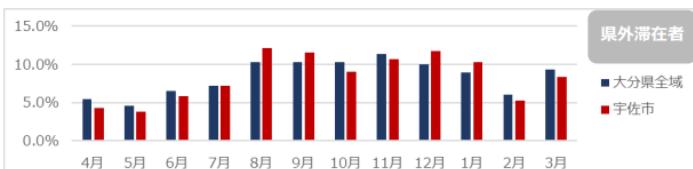
県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域と比較して、8月から9月、12月から1月で割合が大きい。

県内外滞在者数	185,823
県内滞在者数	142,468
県外滞在者数	43,355



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	6.8%	7.2%	8.4%	8.5%	8.5%	8.6%	9.2%	9.2%	8.3%	7.9%	8.5%	8.9%
宇佐市	6.9%	7.3%	8.1%	8.6%	8.8%	8.9%	9.0%	9.0%	8.2%	8.1%	8.5%	8.6%



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	5.4%	4.6%	6.5%	7.2%	10.2%	10.3%	10.2%	11.3%	9.9%	8.9%	6.0%	9.3%
宇佐市	4.3%	3.8%	5.9%	7.2%	12.1%	11.5%	9.0%	10.6%	11.7%	10.3%	5.3%	8.3%

宇佐市は、大分県全域と比較して、大分県外来訪者の宿泊日数が大分県全域よりも長い傾向にある。エリア間の結び付きを見ると、中津市、豊後高田市、大分市、別府市への移動が多い。

来訪者の宿泊率

- 来訪者の宿泊率は、どの項目も大分県全域と比較して、割合が小さくなっている。

	宇佐市		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	25%	75%	32%	68%
大分県内	20%	80%	25%	75%
大分県外	28%	72%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数では、大分県全域と比較して、大分県内は短く、大分県外が長くなっている。

	宇佐市	大分県全域
全体	1.63泊	1.63泊
大分県内	1.52泊	1.56泊
大分県外	1.69泊	1.66泊

エリア間の結び付き

- 宇佐市を出発地とする来訪者は、中津市、豊後高田市、大分市、別府市に移動している方が多い。

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

宇佐神宮
久しぶりにこういう所来た (@ 宇佐神宮 in 宇佐市, 大分県)



第2位

宇佐駅
アメリカの次は豊前長洲ですからねえ (@ 宇佐駅 in 宇佐市, 大分県)



第3位

アフリカンサファリ
思ってた以上に楽しかった (@ アフリカンサファリ in 宇佐市, 大分県)



考察

- 宇佐市は、特に30代～40代の子育て世代の女性の来訪者が多い傾向にある。また、県外訪者の9割を福岡県からの来訪者が占めている。
- 県内の周遊状況を見ると、特に中津市、豊後高田市への移動が多くなっており、大分市、別府市へも一定数移動している。
- 特に、隣接している中津市へは半数以上の来訪者が周遊しており、例えば両市で連携したプロモーションや周遊コンテンツの造成などにより、更なる周遊促進や、来訪者の満足度に繋がる可能性がある。
- 大分県全域と比較して、宿泊率は低いが、県外客の宿泊日数は長い傾向にある。コロナ後を見据え、グリーンツーリズムの更なる受入環境整備やPR、宿泊施設と連携した滞在プログラムの造成など、ここでしか得られない体験をアピールすることにより、宿泊率、滞在満足度の向上に繋げられるのではないか。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

国東市

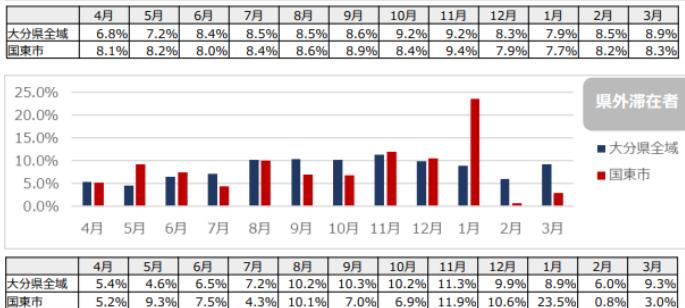
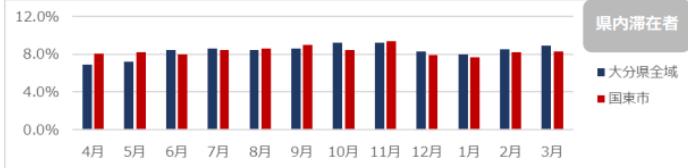
調査期間：2020年4月～2021年3月

国東市では、県外滞在者数割合は、1月に大分県全域よりも割合が大きくなっているほか、県全域と比較して、男性及び高齢層の男性の割合が大きい。また、発地別滞在者数割合ランキングを見ると、上位5位までに愛媛県、山口県、東京都が入り、特徴的である。

県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域と比較して、1月で割合が大きい。

県内外滞在者数	84,737
県内滞在者数	80,824
県外滞在者数	3,913



県外滞在者の性年代別構成

区分	男性		女性	
	国東市	県全域	国東市	県全域
全体	80.6%	61.0%	19.4%	39.0%
15歳以上	3.1%	2.9%	0.6%	2.1%
20歳以上	7.6%	10.9%	6.7%	7.1%
30歳以上	8.9%	10.5%	0.3%	6.5%
40歳以上	15.3%	14.2%	8.7%	8.7%
50歳以上	14.6%	11.0%	3.4%	6.9%
60歳以上	19.2%	7.5%	3.9%	4.8%
70歳以上	10.8%	3.4%	1.8%	2.5%
80歳以上	1.0%	0.6%	0.0%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

- 発地別滞在者割合の構成は、大分県全域と比較すると、上位5位までに愛媛県、山口県、東京都が入り、特徴的である。

順位	国東市		県全域	
	都道府県	人数	都道府県	人数
第1位	福岡県	55.9%	福岡県	73.9%
第2位	愛媛県	16.7%	宮崎県	9.3%
第3位	山口県	7.6%	熊本県	5.5%
第4位	東京都	6.8%	長崎県	3.4%
第5位	熊本県	2.4%	鹿児島県	1.7%
第6位	愛知県	2.0%	山口県	1.3%
第7位	兵庫県	1.5%	沖縄県	0.8%
第8位	広島県	1.5%	佐賀県	0.7%
第9位	長崎県	1.3%	兵庫県	0.6%
第10位	神奈川県	0.9%	広島県	0.5%
11位以下計	—	3.5%	—	2.2%
計	—	100.0%	—	100.0%

国東市は、大分県全域と比較して、大分県外來訪者の宿泊日数が大分県全域よりも長い傾向にある。エリア間の結び付きを見ると、杵築市、日出町、別府市、大分市への移動が多い。

来訪者の宿泊率

- 来往者の宿泊率は、大分県全域と比較して、大分県内は大きく、大分県外が小さくなっている。

ユーザー	国東市		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	27%	73%	32%	68%
大分県内	29%	71%	25%	75%
大分県外	26%	74%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数では、大分県全域と比較して、大分県内は短く、大分県外が長くなっている。

ユーザー	国東市		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	1.59泊	1.63泊		
大分県内	1.51泊	1.56泊		
大分県外	1.67泊	1.66泊		

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

大分空港
着いた (@ 大分空港 in 国東市, 大分県)



第2位

道の駅くみ
たこめし膳も刺身も相当うまかった。大分の
国見はタコなのですね。(@ 道の駅くみ
in 国東市, 大分県)



第3位

ラウンジくさき
密対策もあって満席。(@ ラウンジくさき
in 国東市, 大分県)



エリア間の結び付き

- 国東市を出発地とする来訪者は、杵築市、日出町、別府市、大分市に移動している方が多い。

(単位：%)

ユーザー	到着地																	
	大分市	別府市	日出町	由布市	九重町	竹田市	豊後大野市	中津市	玖珠町	豊後高田市	杵築市	宇佐市	国東市	姫島村	佐伯市	臼杵市	津久見市	
ユーザー全体	16.9	14.1	13.0	1.7	0.0	0.0	0.1	1.7	0.2	0.1	6.0	42.4	2.1	-	1.2	0.1	0.2	0.1
大分県内居住者	17.5	13.4	11.5	1.9	0.0	0.0	0.1	2.0	0.2	0.0	6.9	43.2	2.2	-	0.7	0.0	0.3	0.0
大分県外居住者	14.7	16.8	18.8	1.1	0.1	0.1	0.1	0.5	0.3	0.2	2.4	39.4	1.8	-	3.1	0.3	0.1	0.2

考察

- 国東市滞在者の属性をみると、特に40代以降の中・高齢層の男性の割合が多い。また、県外滞在者は1月に来訪している割合が突出している。また、山口県からの来訪者が上位に入っており、スオーナダフェリーを利用した誘客キャンペーンの効果ともみられる。
- 空の玄関口である大分空港を有しており、飛行機利用の観光客やビジネス客の滞在を取り込むだけでなく、宇宙港を核とした誘客キャンペーンや、SDGsを意識したインバウンド向けの滞在コンテンツの造成など、国東の資源を活かした施策を検討するのも有効であると考えられる。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

姫島村

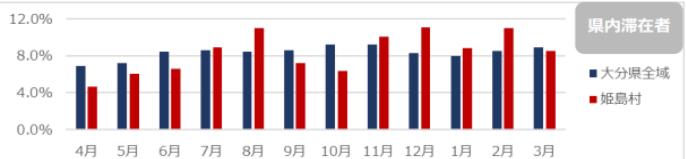
調査期間：2020年4月～2021年3月

姫島村では、県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と比較して、8月、12月、2月に2.5%以上割合が大きい。

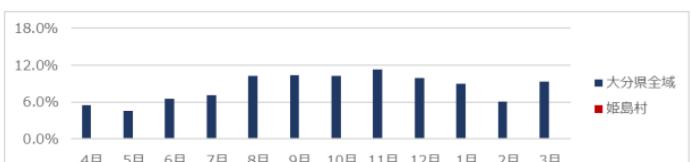
県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と比較して、8月、12月、2月に2.5%以上割合が大きい。
- 県外滞在者数月別割合は、該当データが得られなかった。

県内外滞在者数	7,692
県内滞在者数	7,692
県外滞在者数	0



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	6.8%	7.2%	8.4%	8.5%	8.5%	8.6%	9.2%	9.2%	8.3%	7.9%	8.5%	8.9%
姫島村	4.6%	6.0%	6.5%	8.9%	11.0%	7.2%	6.3%	10.1%	11.0%	8.8%	11.0%	8.5%



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	5.4%	4.6%	6.5%	7.2%	10.2%	10.3%	10.2%	11.3%	9.9%	8.9%	6.0%	9.3%
姫島村	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

姫島村は、大分県全域と比較して、宿泊率、宿泊日数ともに大分県全域よりも小さい傾向にある。エリア間の結び付きを見ると、国東市への移動がややみられる。

来訪者の宿泊率

- 来訪者の宿泊率は、どの項目も大分県全域と比較して、割合が小さくなっている。

	姫島村		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	22%	78%	32%	68%
大分県内	14%	86%	25%	75%
大分県外	27%	73%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数では、どの項目も大分県全域と比較して、短くなっている。

	由布市		大分県全域	
	全体		1.32泊	1.63泊
大分県内			1.17泊	1.56泊
大分県外			1.38泊	1.66泊

エリア間の結び付け

- 姫島村を出発地とする来訪者は、国東市にやや移動している。

(単位：%)

ユーザー全体 移動量		大分市	別府市	日出町	由布市	九重町	竹田市	豊後大野市	中津市	日田市	玖珠町	豊後高田市	杵筑市	宇佐市	国東市	姫島村	佐伯市	臼杵市	津久見市
ユーザー全体	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.4	0.0	7.2	0.8	4.2	70.8	-	0.0	0.0	0.0
姫島村発県内居住者	2.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	8.6	0.5	5.1	70.2	-	0.0	0.0	0.0
県外居住者	10.6	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	3.0	1.5	1.5	72.7	-	0.0	0.0	0.0

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

姫島港フェリーターミナル
豊後国東国東郡/大分県姫島村到了 #西南日本大周遊祭 (@ 姫島港フェリーターミナル in 姫島村, 大分県)



第2位

観音崎
I'm at 観音崎 in 姫島村, 大分県



第3位

千人堂
#西南日本大周遊祭 (@ 千人堂 in 姫島村, 大分県)



画像出典：ツーリズムHP
(該当期間に参照可能なSNS画像がなかったため、代替)

考察

- 姫島村は、県外在住者の滞在データが得られなかったが、県内在住者の来訪は8月、12月、2月に特に多い傾向となっている。
- 県内の周遊状況としては、玄関口となる国東市が圧倒的に多いが、中津市や豊後高田市、大分市、別府市、宇佐市にも一定の移動が見られる。
- SNSの投稿を見ると島全体の見どころに関する投稿が見られる。島全体も数時間で周遊できることなどから、例えば島全体を舞台にした宝探しや謎解きゲームプログラムなどを造成し、通年でPRすることにより、大分県来訪者への新たな滞在プログラムの一つになりうるのではないか。
- まずは日帰りでの来訪者を増やしたうえで、徐々に宿泊に繋げていくのが有効かと考えられる。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

佐伯市

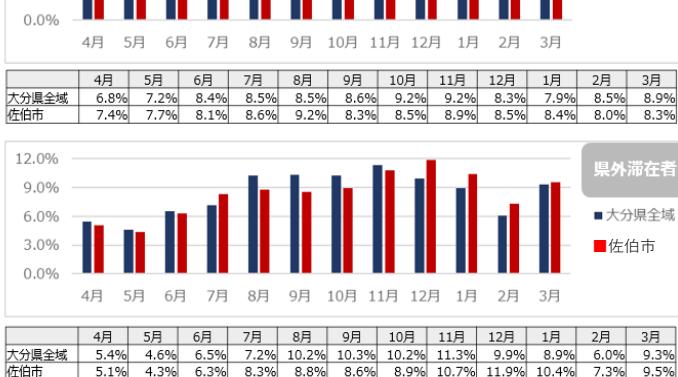
調査期間：2020年4月～2021年3月

佐伯市では、県外滞在者数割合は、12月と1月に大分県全域よりも割合が大きくなっているほか、県全域と比較して、男性の割合が大きい。また、発地別滞在者数割合ランキングを見ると、1位に宮崎県、3位に広島県が入っている。

県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域と比較して、12月と1月で割合が大きい。

県内外滞在者数	117,198
県内滞在者数	94,943
県外滞在者数	22,255



県外滞在者の性年代別構成

- 県外滞在者の性年代構成は、全体で見ると、男性の割合が大きい。

区分	男性		女性	
	佐伯市	県全域	佐伯市	県全域
全体	69.2%	61.0%	30.8%	39.0%
15歳以上	2.2%	2.9%	1.2%	2.1%
20歳以上	11.2%	10.9%	5.3%	7.1%
30歳以上	10.4%	10.5%	4.8%	6.5%
40歳以上	15.9%	14.2%	6.4%	8.7%
50歳以上	13.6%	11.0%	5.7%	6.9%
60歳以上	10.6%	7.5%	4.2%	4.8%
70歳以上	3.7%	3.4%	2.3%	2.5%
80歳以上	1.5%	0.6%	0.8%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

- 発地別滞在者割合の構成は、1位に宮崎県、3位に広島県が入っているのが、特徴的である。

順位	都道府県	人数	
		都道府県	人数
第1位	宮崎県	59.6%	73.9%
第2位	福岡県	24.5%	9.3%
第3位	広島県	5.1%	5.5%
第4位	山口県	2.8%	3.4%
第5位	熊本県	1.8%	1.7%
第6位	兵庫県	1.8%	1.3%
第7位	長崎県	1.0%	0.8%
第8位	鹿児島県	0.5%	0.7%
第9位	佐賀県	0.5%	0.6%
第10位	京都府	0.4%	0.5%
11位以下計	—	2.1%	2.2%
計	—	100.0%	100.0%

佐伯市は、大分県全域と比較して、大分県外來訪者の宿泊日数が大分県全域よりも長い傾向にある。エリア間の結び付きを見ると、大分市、津久見市、臼杵市への移動が多い。

来訪者の宿泊率

- 来訪者の宿泊率は、どの項目も大分県全域と比較して、割合が小さくなっている。

	佐伯市		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	30%	70%	32%	68%
大分県内	24%	76%	25%	75%
大分県外	33%	67%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数では、大分県全域と比較して、大分県内は短く、大分県外が長くなっている。

	佐伯市		大分県全域				
	全体	1.67泊	大分県内	1.55泊	大分県外	1.71泊	1.66泊
全体	1.67泊	1.63泊	大分県内	1.55泊	大分県外	1.71泊	1.66泊
大分県内	1.55泊	1.56泊	大分県外	1.71泊	1.66泊	—	—

エリア間の結び付き

- 国東市を出発地とする来訪者は、大分市、津久見市、臼杵市に移動している方が多い。

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

佐伯駅
787系による佐伯発「普通」延岡行き。
(@ 佐伯駅 in 佐伯市, 大分県)



第2位

宗太郎駅
ここがかの秘境駅かー (@ 宗太郎駅 in 佐伯市, 大分県)



第3位

道の駅やよい
ごまだしうどんがいいう (@ 道の駅 やよい in 佐伯市, 大分県)



考察

- SNSの投稿を見ると、佐伯駅や秘境駅である宗太郎駅が上位に入っていることから、JRの観光列車等の誘客施策の効果が見られる。
- また、「道の駅」やよいがSNS投稿施設上位に入っていることや、宮崎県からの滞在者が多いこと、年間を通して12月・1月の県外滞在者の来訪が多いことなどから、宮崎や福岡などの近隣県から海産物などの正月用食材の購入などを目的とした来訪者のニーズも一定数いるのではないかと想定できる。
- 宿泊率は県全域と比べて低いものの、宿泊日数は特に県外客は長い傾向にあり、佐伯市の特徴的な資源である新鮮な海産物や自然体験等を活かし、たとえば早朝の漁師体験や星空ツアー等の造成・PRなどにより宿泊率・滞在満足度の更なる向上に繋がる可能性がある。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

臼杵市

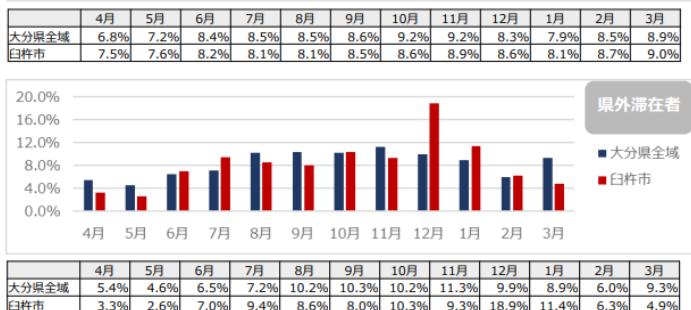
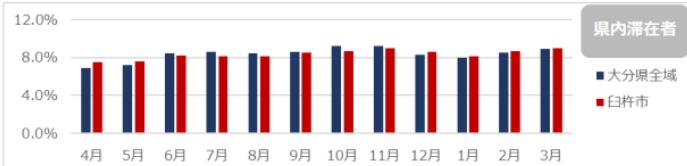
調査期間：2020年4月～2021年3月

臼杵市では、県外滞在者数割合は、12月と1月に大分県全域よりも割合が大きくなっているほか、県全域と比較して、男性の割合が大きい。また、発地別滞在者数割合ランキングを見ると、上位5地域までに香川県と愛媛県が入っている。

県内外滞在者数

- ▶ 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- ▶ 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域と比較して、12月と1月で割合が大きい。

県内外滞在者数	114,255
県内滞在者数	112,197
県外滞在者数	2,058



臼杵市は、大分県全域と比較して、大分県外来訪者の宿泊日数が大分県全域よりも長い傾向にある。エリア間の結び付きを見ると、大分市、津久見市、佐伯市、豊後大野市への移動が多い。

来訪者の宿泊率

- ▶ 来訪者の宿泊率は、どの項目も大分県全域と比較して、割合が小さくなっている。

	臼杵市		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	26%	74%	32%	68%
大分県内	20%	80%	25%	75%
大分県外	31%	69%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- ▶ 来訪者の宿泊日数は、大分県内、大分県外ともに大分県全域と比較して、長くなっている。

	臼杵市		大分県全域	
	全体	1.63泊	大分県内	1.57泊
大分県内	1.69泊	1.66泊		
大分県外				

エリア間の結び付け

- ▶ 臼杵市を出発地とする来訪者は、大分市、津久見市、佐伯市、豊後大野市に移動している方が多い。

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

臼杵駅
う ❤ #よっぴーサイコロの旅2020 (@ 臼杵駅 in 臼杵市, 大分県)



第2位

臼杵港フェリーターミナル
九州上陸 (@ 臼杵港フェリーターミナル in 臼杵市, 大分県)



第3位

臼杵城跡
出た！フランキー砲！(レブリカ) (@ 臼杵城跡 in 臼杵市, 大分県)



考察

- 臼杵市への来訪者の属性をみると、特に40～50代の男性の割合が県全域と比較しても多い。
- また、発地別ランキング上位に香川県や愛媛県が入っており、SNSの投稿施設にもフェリーターミナルが上位に入っていることなどから、フェリーでの来訪者も一定数いるとみられる。
- 県外來訪者数の割合は、「ふぐ割」キャンペーンの始まった時期とも重なる12月に多くなっている。
- 県内の周遊状況としては、特に大分市への移動が多く、津久見市、佐伯市、豊後大野市へも一定数移動が見られる。
- 例えふぐやはほんまもん野菜などの食文化を体験してもらう宿泊付のプログラム造成などにより、更なる宿泊率の向上や消費額の滞在向上に繋げられるのではないかと考えられる。

おんせん県おおいた観光カルテ（市町村毎）

津久見市

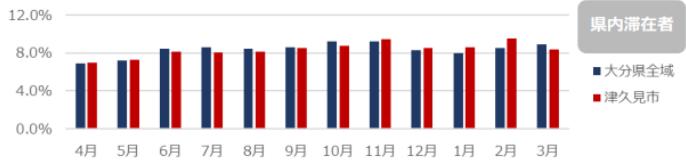
調査期間：2020年4月～2021年3月

津久見市では、県外滞在者数割合は、9月と3月に大分県全域よりも割合が大きくなっているほか、県全域と比較して、男性の割合が大きい。また、発地別滞在者数割合ランキングを見ると、上位3地域が、宮崎県、福岡県、山口県となっている。

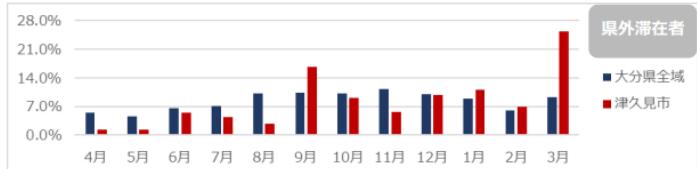
県内外滞在者数

- 県内滞在者数月別割合の推移を見ると、大分県全域と傾向は大きく変わらない。
- 県外滞在者数月別割合の推移をみると、大分県全域と比較して、9月と3月で割合が大きい。

県内外滞在者数	56,110
県内滞在者数	55,374
県外滞在者数	736



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	6.8%	7.2%	8.4%	8.5%	8.5%	8.6%	9.2%	9.2%	8.3%	7.9%	8.5%	8.9%
臼杵市	7.5%	7.6%	8.2%	8.1%	8.1%	8.5%	8.6%	8.9%	8.6%	8.1%	8.7%	9.0%



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大分県全域	5.4%	4.6%	6.5%	7.2%	10.2%	10.3%	10.2%	11.3%	9.9%	8.9%	6.0%	9.3%
臼杵市	3.3%	2.6%	7.0%	9.4%	10.3%	8.0%	10.3%	9.3%	18.9%	11.4%	6.3%	4.9%

県外滞在者の性年代別構成

- 県外滞在者の性年代構成は、全体で見ると、男性の割合が大きい。

区分	男性		女性	
	津久見市	県全域	津久見市	県全域
全体	83.3%	61.0%	16.7%	39.0%
15歳以上	6.4%	2.9%	0.0%	2.1%
20歳以上	17.3%	10.9%	1.4%	7.1%
30歳以上	12.2%	10.5%	2.9%	6.5%
40歳以上	22.7%	14.2%	8.4%	8.7%
50歳以上	15.5%	11.0%	4.1%	6.9%
60歳以上	9.2%	7.5%	0.0%	4.8%
70歳以上	0.0%	3.4%	0.0%	2.5%
80歳以上	0.0%	0.6%	0.0%	0.5%

発地別滞在者数割合ランキング

- 発地別滞在者割合の構成は、上位3地域が、宮崎県、福岡県、山口県となっている。

順位	津久見市		県全域	
	都道府県	人数	都道府県	人数
第1位	宮崎県	32.7%	福岡県	73.9%
第2位	福岡県	19.4%	宮崎県	9.3%
第3位	山口県	13.7%	熊本県	5.5%
第4位	長崎県	11.8%	長崎県	3.4%
第5位	広島県	8.3%	鹿児島県	1.7%
第6位	鹿児島県	2.7%	山口県	1.3%
第7位	宮城県	1.5%	沖縄県	0.8%
第8位	福井県	1.5%	佐賀県	0.7%
第9位	香川県	1.5%	兵庫県	0.6%
第10位	北海道	1.4%	広島県	0.5%
11位以下計	-	5.4%	-	2.2%
計	-	100.0%	-	100.0%

津久見市は、大分県全域と比較して、宿泊日数が大分県全域よりも短い傾向にある。エリア間の結び付きを見ると、大分市、臼杵市、佐伯市への移動が多い。

来訪者の宿泊率

- 来訪者の宿泊率は、大分県全域と比較して、大分県内は小さく、大分県外が大きくなっている。

	津久見市		大分県全域	
	宿泊率	日帰り率	宿泊率	日帰り率
全体	31%	69%	32%	68%
大分県内	22%	78%	25%	75%
大分県外	39%	61%	34%	66%

来訪者の宿泊日数

- 来訪者の宿泊日数では、どの項目も大分県全域と比較して、短くなっている。

	津久見市		大分県全域	
	全体	1.53泊	全体	1.63泊
大分県内	1.38泊	1.56泊		
大分県外	1.64泊	1.66泊		

SNSの投稿施設ベスト3

第1位

津久見駅
次は佐伯 (@ 津久見駅 in 津久見市, 大分県)



第2位

うみたま体験パークつくみイルカ島
たのしー！ (@ うみたま体験パークつくみイルカ島 in Tsukumi, 大分県)



第3位

浜茶屋
最高お魚プレイスに来ました (@ 浜茶屋 in 津久見市, 大分県)



画像出典：津久見まぐろ研究会HP
(該当期間に参照可能なSNS画像がなかったため、代替)

考察

- 津久見市の滞在者属性をみると、男性の来訪者がどの年代においても比較的多い。また、特に県外滞在者に関しては9月・3月の来訪者が多い。「津っぽく」や「桜祭り」の時期とも重なることから、イベント関連の誘客効果が大きいと思われる。
- 一方、イベント開催時以外は特に県外滞在者の落ち込みも見られることから、常設プログラムとしての滞在コンテンツや誘客プログラムを造成することにより、年間を通しての誘客に繋がる可能性がある。
- 大分市や臼杵市、佐伯市との周遊が多くみられるが、例えば臼杵市への来訪が多い四国からの来訪者はあまり見られないため、関連の強い近隣県への来訪者に向けた情報発信の強化も、誘客促進に効果が期待できるのではないか。